

平成27年度ダイオキシン類の調査結果

ダイオキシン類は、調査地点ごとに、調査結果(年平均値)と環境基準とを比較して評価することとなっていますが、次の表のとおり環境基準を下回っています。

引き続き、ダイオキシン類の発生量を減らすため、次のことを心がけましょう。

- ・ごみを減らし、再利用や分別・リサイクルを徹底する。
- ・使い捨ての製品を避ける。
- ・使えるものはできるだけ長く使う。

なお、平成14年度からは大気中のダイオキシン類調査については、区、都ともに、大気の採取期間を1日24時間から7日間に延長して行っています。

(単位：pg-TEQ/m³)

調査地点	調査主体	調査回数	調査結果(年平均値)	環境基準
水元図書館(東水元1-7-3)	区	4回	0.033	0.6以下
葛飾区役所(立石5-13-1)	区	4回	0.034	0.6以下
鎌倉図書館(鎌倉2-4-5)	都	4回	0.027	0.6以下

(内訳)

(単位：pg-TEQ/m³)

調査地点	5/14~5/21	8/19~8/26	11/11~11/18	2/5~2/12
水元図書館	0.014	0.015	0.047※	0.057
葛飾区役所	0.017	0.013	0.043	0.061
鎌倉図書館	0.015	0.012	0.034	0.047

(注1) 1pg(1ピコグラム)は1兆分の1グラム。1.24グラムの角砂糖を東京ドーム(124万m³)一杯分の水に溶かしてつくった砂糖水1cc(1ミリリットル)の中に溶けている砂糖の重さに相当する。

(注2) TEQ(毒性等量)は、検出されたダイオキシン類の量を一番毒性の強いダイオキシンの量に換算した値。

(注3) 鎌倉図書館の測定値は速報値であり、確定後に訂正される場合があります。

(注4) ※11月16日~11月23日採取